

# 宗像市バイオマス産業都市構想の概要

福岡県宗像市、人口 約9.6万人、面積 約1.2万ha

## 構想の概要

「一般廃棄物厨芥類」「剪定枝・刈り草」及び「下水汚泥、し尿汚泥」等の地域資源を有効活用し、4つのプロジェクトを事業化。市民との協働により「自主・自立のまちづくり」を推進し、都市としての魅力を向上させ、最終的には地域ブランド力の確立を目指す。

## 1. 将来像

自然環境の保全及び限られた地域資源の有効活用を推進しながら、地域の自主性と自立性を保ち、持続的な発展ができる宗像市をつくる。

## 3. 目標(10年後)

- ① バイオマス利用率の向上
  - ・事業系一般廃棄物厨芥類31.7%(0.0%)
  - ・剪定枝、刈り草81.8%
  - ・下水汚泥100%(0.0%)、し尿汚泥100%(100%)
- ② 温室効果ガス排出量の削減600t/年(CO<sub>2</sub>換算)
  - ※( )は現状の利用率

## 5. 実施体制

- ・宗像市バイオマス産業都市構想検討委員会で検討
- ・消化ガス事業は市が、バイオマス堆肥化事業、バイオガス発電、BDF製造事業は民間の提案を受け市が実施主体を決定

## 2. 事業化プロジェクト

- ① 消化ガス発電事業
  - ・下水道処理施設に、消化ガス発電設備の導入、場内利用
- ② バイオマス堆肥化事業
  - ・一般廃棄物厨芥類(事業系)、剪定枝、下水・し尿汚泥等を堆肥化
- ③ バイオガス発電事業
  - ・一般廃棄物厨芥類(事業系)、家畜排せつ物を利用したバイオガス発電
- ④ BDF製造事業
  - ・廃食用油の回収頻度を拡大、燃料化

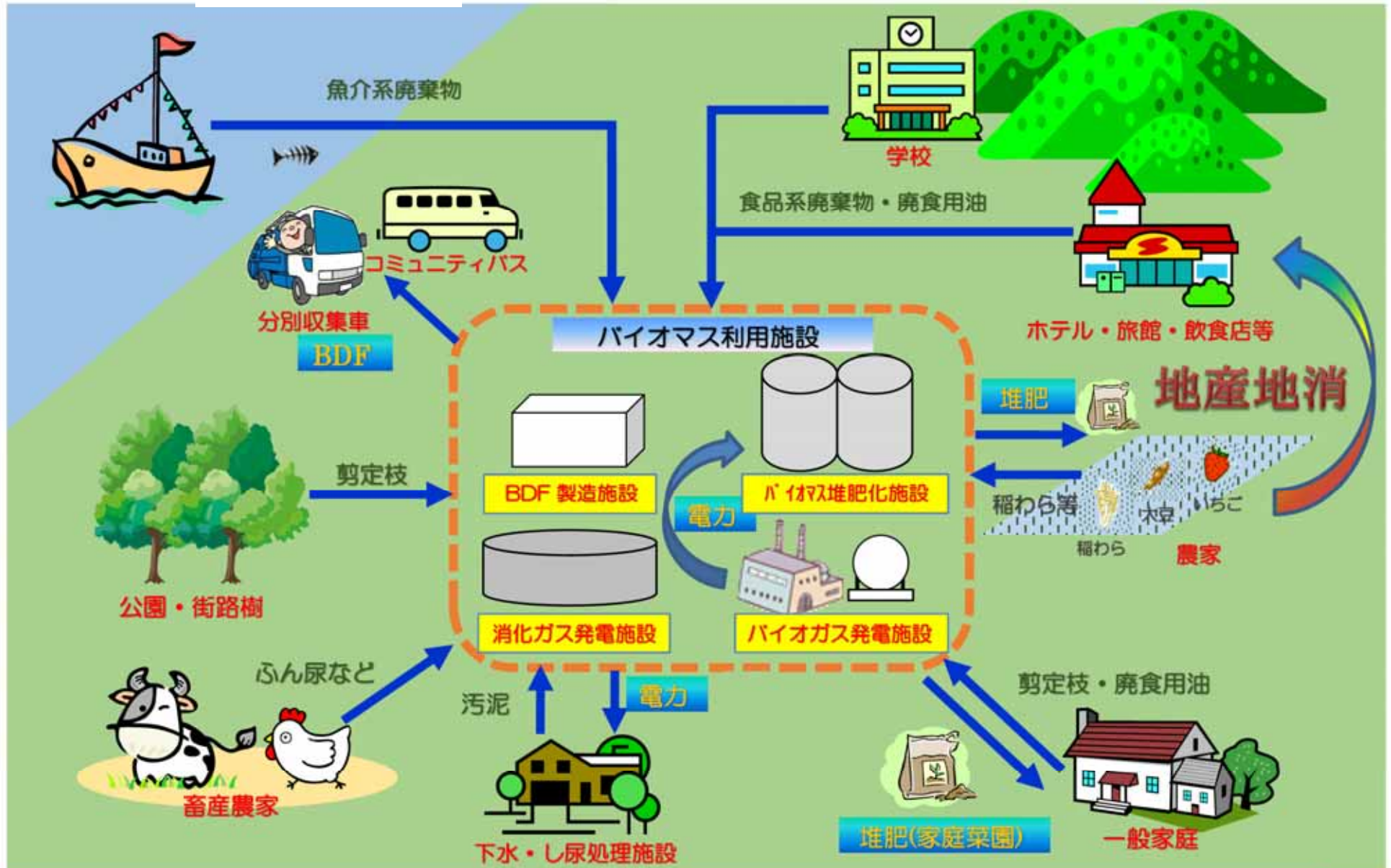
## 4. 地域波及効果

- ① バイオマス利用率の向上
  - ・事業系一般廃棄物厨芥類:31.7%
  - ・剪定枝、刈り草81.8%
  - ・下水・し尿汚泥100%
- ② 温室効果ガス排出量の削減:600t/年(CO<sub>2</sub>換算)
- ③ 廃棄物処分量の削減:最大削減量6,500t/年

## 6. その他

- ・第二次宗像市総合計画(H27)
- ・環境基本計画(H20)
- ・一般廃棄物処理計画(H27)

# 宗像市バイオマス産業都市イメージ図



本市のバイオマス産業都市は、一般廃棄物厨芥類、剪定枝・刈り草、下水汚泥、し尿汚泥等の地域資源を有効活用し、4つのプロジェクトを事業化。これらの事業により、環境の保全と各主体の参加による「自主・自立のまちづくり」を推進し、都市としての魅力を向上させ、最終的には地域ブランド力の確立を目指す。